2枚目

工事設計書（検定合格機器又は適合表示無線設備を使用する場合を除く。）	
23 無線局の区別	（　　局分）
24 送信機 通信方式コード	
通信路数	
ＡＴＩＳ番号	
個体識別コード	
発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	
周波数 定格出力(W)	
周波数 低下させる方法コード	
周波数 低下後の出力(W)	
変調方式コード	
製造番号	
25 空中線 空中線型式等 基本コード	
付加コード	
偏波面コード	
高さ(m)	
利得(dBi)	
給電線損失(dB)	
26 給電線等 共用器損失(dB)	
その他損失(dB)	
27 空中線に関するその他の事項	□ 構成が複雑で記載が困難なため、構成を別に添付する。
28 附属装置 コード	
補足事項	
29 その他の工事設計	□ 電波法第３章に規定する条件に合致する。
30 添付図面	□ 無線設備系統図
31 備考	

（日本工業規格Ａ列４番）

2　２枚目（検定合格機器又は適合表示無線設備を使用する場合以外の場合に限る。）

工事設計書（その２）

27 無線局の区別	（　　局分）	※ 整理番号	

28 送信機

通信方式コード	通信路数	ATIS番号	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	定格出力(W)	低下させる方法コード	低下後の出力(W)	変調方式コード	製造番号

29 空中線 空中線型式等 基本コード	付加コード	偏波面コード	高さ(m)	利得(dBi)	30 給電線等 給電線損失(dB)	共用器損失(dB)	その他損失(dB)	31 空中線系に関するその他の事項
								□ 構成が複雑なため記載が困難であり、構成は添付図面のとおりである。

32 附属装置 コード	記載部	コード	記載部	33 その他の工事設計	34 添付図面
				□ 法第３章に規定する条件に合致する。	□ 無線設備系統図

35 備考	

（日本工業規格Ａ列４番）